（別紙様式第１号）

営農型太陽光発電設備の下部の農地における営農計画書

　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　営農者　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　設置者　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　土　地　所在・地番

**１．　営農型太陽光発電設備の下部の農地及び営農者の概要**

(1) 営農型太陽光発電設備の下部の農地の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 地目 | 面積（㎡） |
| 営農型太陽光発電設備の下部の農地 |  |  |
|  |  |
| 合計 |  |  |

　（記載要領）

　　・　地目には、田、畑、樹園地のいずれかを記入してください。

・　営農型太陽光発電設備の下部の農地の面積は、当該設備の存する区画全体の面積を記入してください。

(2) 下部の農地の営農者の概要

　　① 営農者の属性

|  |  |
| --- | --- |
| 営農者の属性 | 該当（〇） |
| ア　効率的かつ安定的な農業経営（※１） |  |
| イ　認定農業者（※２） |  |
| ウ　認定新規就農者（※３） |  |
| エ　将来法人化にして認定農業者になることが見込まれる集落営農 |  |
| オ　アからエまで以外の者 |  |

※１　主たる従事者が他産業従事者と同等の年間労働時間で地域における他産業従事者とそん色ない水準の生涯所得を確保し得る経営

※２　農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項に規定する農業経営改善計画の認定を受けた者

※３　農業経営基盤強化促進法第14条の４第１項に規定する青年等就農計画の認定を受けた者

※４　アからエまでに該当する場合は、当該属性を証明する資料を添付すること

　　② 営農者の農作業経験等の状況

|  |  |
| --- | --- |
| 農作業経験等  （農作業歴） | 左のうち作付予定作物の農作業歴 |
|
|  |  |

　　（記載要領）

・　「農作業経験等（農作業歴）」及び「左のうち作付予定作物の農作業歴」については、農作業歴がある場合にはその作付作物と年数を記載してください。また、農作業歴がない場合には、「なし」と記載ください。

**２. 栽培計画**

　(1) 下部の農地における作付予定作物及び作付面積

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 作付予定作物名 | 作付面積（㎡） | 栽植密度  （株・本・播種量(kg)/10a） | 生長の指標  （樹高・分枝状況等） |
| １年目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ２年目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ３年目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ４年目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ５年目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ６年目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ７年目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ８年目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ９年目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 10年目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

　（記載要領）

・　各年の「作付面積」の合計は、１に記載した営農型太陽光発電設備の下部の農地の面積と一致します。

・　収穫まで複数年の期間を要する作物の場合は、「生長の指標」の欄に、収穫年の予定収量のほか、収穫までの各年の生育の指標を記入してください。また、記入に当たっては、別紙様式例第４号の収穫年と整合するようにしてください。

・　連作障害等の対応のため、一時的に土壌改良等を行うことが予定されている場合は、「作付予定作物名」の欄に、当該土壌改良の具体の内容を記入してください。

(2) 営農に必要な農作業の期間

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 作付予定作物名 | 農作業の内容 | | | | | | | | | | | |
| １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 |
| １年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ３年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ４年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ５年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ６年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ７年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ８年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ９年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 10年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（記載要領）

・　作物ごとに農作業の内容欄に栽培期間と必要となる農作業の内容・その作業期間を具体的に記入してください。

・　収穫まで期間を要する作物の場合、収穫年までの各年については、（１）の生長の指標に沿って、収穫までに必要となる作業内容を具体的に記入してください。

(3) 利用する農業機械

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 農業機械名 | 数量 | 所有・ﾘｰｽの別  （導入予定の場合にはその旨） | 寸法（cm）  （全長、全幅、全高） | 機械出力  (ps、kw) | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

　　（記載要領）

・　機械出力・寸法については、カタログの写しの添付でも可。

・　なお、許可の可否は、作付する農作物の栽培を効率的に行う上で、通常必要となる農業用機械を想定して判断することになりますので、御留意ください。

　(4) 農作業に従事する者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 農作業従事者数 | | 備考 |
| 常時（人日） | 臨時（人日） |
|  |  |  |

　　（記載要領）

・　備考欄には、臨時従事者の雇用期間及び作業内容等を記入してください。

　(5) 下部の農地における単収見込み等

ア　イ以外の場合

（ｱ）（ｲ）以外の場合

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 作付予定作物 | 単収見込み  (Ａ)（kg/10a） | 地域の平均的な単収  (Ｂ)（kg/10a） | 単収の増減見込み  （Ａ／Ｂ×100（％）） | 地域の平均的な単収の根拠 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（記載要領）

・　「単収見込み」は、１年目の単収見込みを記載してください。

・　「地域の平均的な単収」は、原則として市町村の統計等を用いてください。

・　「地域の平均的な単収の根拠」は、統計調査名や比較対象とした地域等を記載ください。なお、統計調査以外の内容を記載する場合には、比較対象として適切であると判断した理由を具体的に記載してください。

（ｲ）申請に係る市町村において栽培されていない又は生産に時間を要する農作物を栽培する場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作付予定作物 | 単収見込み  （kg/10a） | 単収の根拠 |
|  |  |  |
|  |  |  |

（記載要領）

・　「単収見込み」は、試験的に実施した栽培の実績に係る単収又は別紙様式例第４号２の「単収見込」を記載してください。

イ　遊休農地を再生利用する場合

|  |  |
| --- | --- |
| 作付予定作物 | 農地の利用の程度 |
|  |  |
|  |  |

（記載要領）

・　「農地の利用の程度」は、周辺の地域における農地の利用の程度と比較した利用の程度を記載してください。

（別紙様式第２号）

営農型太陽光発電設備の設置による下部の農地における

営農への影響の見込み

　　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　営農者　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　設置者　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　土　地　所在・地番

１．生育に適した日照量の確保

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作付予定作物 | 遮光率 | 生育に適した条件等（日照特性等）及び設計上生育に  支障が生じない理由 |
|  |  |  |
|  |  |  |

　　（記載要領）

・　作付予定作物に係る生育に適した条件（陽性、半陰性、陰性等の日照特性等）を記載するとともに、営農型太陽光発電設備の設計（遮光率等）が農作物の生育に適した日照量が確保され、生育に支障を与えないとする理由を作付け作物ごとに具体的に記載してください。

　２．効率的な農作業の実施

　 (1)　支柱

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 高さ（m） | | 間隔（m） |
| 最低地上高： | 最高地上高： |  |

(2)　農作業を効率的に行う上で通常必要となる空間の確保について

|  |
| --- |
|  |

　（記載要領）

・　営農型太陽光発電設備の支柱の高さ及び間隔、別紙様式例第１号２の(3)に記載した農業機械の機械寸法等を踏まえ、当該設備の設計が農作業を効率的に行う上で通常必要となる空間が確保されていると判断している理由を具体的に記載してください。

・　農地に垂直に太陽光発電設備を設置するものなど、当該設備の構造上、支柱の高さが下部の農地の営農条件に影響しないことが明らかであり、当該設備の設置間隔、規模、立地条件等からみて、当該設備の良好な営農条件が維持される場合には、その旨を記載すれば、高さは記載する必要はありません。

・　なお、許可の可否は、作付する農作物の栽培を効率的に行う上で、通常必要となる農業機械を想定して判断することになりますので、御留意ください。

（添付資料）

　１及び２に記載した内容並びに別紙様式例１の２の（５）の単収見込みの根拠となる資料を、次の区分に従って添付してください。

ア　イ以外の場合

次の(ｱ)～(ｳ)のいずれかの事項を記載した書類を添付すること。

　　(ｱ) 下部の農地の栽培作物について、当該申請に係る農地が所在する市区町村における営農型太陽光発電による収穫量及び品質に関するデータ（例えば試験研究機関による調査結果等）

　　(ｲ) 下部の農地において栽培する農作物について必要な知見を有する者の意見（別紙様式例第３号）

　　(ｳ) 当該申請に先行して当該市町村の区域内の下部の農地において耕作の事業を行う者の栽培実績

イ　申請に係る市町村において栽培されていない農作物又は生産に時間を要する農作物を栽培する場合

アの(ｲ)に掲げる事項のほか、次に掲げるいずれかの事項を記載した書類

(ｱ)　栽培実績（申請者自ら又は第三者に委託して当該市町村の区域内で試験的に実施した栽培の実績）

(ｲ)　単位面積当たりの収穫量の根拠を含む栽培理由（別紙様式例第４号）

（別紙様式第３号）

下部の農地において栽培する農作物について必要な知見を有する者の意見書

　　　　年　　月　　日

営農者　氏名

住所

設置者　氏名

住所

土　地　所在・地番

１．知見を有する者について

所属

役職・氏名

住所

連絡先

|  |
| --- |
| （知見を有する者の当該作物への関わり） |

　　（記載要領）

　　　　知見を有する者のこれまでの試験研究実績や栽培実績等、当該作物の栽培に知見を有していることについて記入し、研究データや栽培実績データ等の資料を添付してください。

２．知見を有する者による本事業についての所見

|  |
| --- |
|  |

　（記載要領）

営農計画書に沿った適切な営農の継続が可能であり、その結果、営農計画書又は栽培理由書、栽培実績書に記載した単収の確保が可能であるか等について、知見を有する者の研究データや栽培実績データ等を踏まえ、所見を記入してください。

（別紙様式第４号）

申請に係る市町村で栽培されていない農作物又は生育に時間を要する作物

を栽培する場合における栽培理由書

　　作成年月日　　年　　月　　日

営農者　氏名

住所

設置者　氏名

住所

土　地　所在・地番

１．下部の農地で栽培を予定する農作物の名称と当該作物を選定した経緯

　　（作物名：　　　　　　　）

　　（経緯）

|  |
| --- |
|  |

　　（記載要領）

　「経緯」については、当該作物を栽培することによる農業経営上のメリット、土性や気象等の条件への適合性、営農者の栽培経験や知識の有無等に基づき、当該作物を選定することとなった経緯を具体的に記入してください。

２．単収見込

（　　　　　　kg/10a）

|  |
| --- |
| （単収見込の根拠） |

　　（記載要領）

・ 「単収見込の根拠」について、当該作物の収量に関する調査研究データや統計データのほか、自然条件に類似性のある他地域のデータ等を用いて記入し、その資料を添付してください。

３．作付けから収穫までに要する期間

（　　　年　　月）

|  |
| --- |
| （収穫までに上記期間を要する理由） |

　　（記載要領）

・作付けから収穫までに要する期間が１年を超える場合に記入してください。

・「収穫までに上記期間を要する理由」について、当該作物の収穫までに要する期間の調査研究データや統計データ等を引用して記入し、その資料を添付してください。

４．当該作物に係る知見を有する者からの営農協力について

|  |
| --- |
|  |

　（記載要領）

　営農の適切な継続のため、下部農地での栽培に支障が生じた場合における知見を有する者による営農指導等の体制整備について記入してください。

（別紙様式第５号）

営農型太陽光発電設備の撤去費用を負担することの誓約書

　　　年　　　月　　　日

　　茨城県知事　様

　（古河市農業委員会経由）

住所

　　　　　　　　　　　氏名

（営農型太陽光発電設備の設置者）

（営農型太陽光発電設備の設置者）は、当該申請に係る事業で設置する営農型太陽光発電設備について、事業の終了時又は事業の廃止時に当該営農型太陽光発電設備の撤去費用を負担することを約します。

|  |
| --- |
| 撤去費用（見込） |
| 万円 |

（別紙様式第６号）

下部農地の栽培実績書及び収支報告書の提出に係る誓約書

　　　年　　　月　　　日

　　茨城県知事　様

（古河市農業委員会経由） 設置者　氏名

住所

営農者　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

（営農型太陽光発電設備の設置者及び営農者）は、当該申請に係る事業で設置する営農型太陽光発電設備の下部農地における毎年の栽培実績書及び収支報告書について、翌年２月末日までに報告することを約します。